



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 徳倉建設株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 1892 URL http://www.tokura.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳倉 正晴  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 郡司 哲夫 TEL (052)961-3271  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,165	△11.6	27	△70.0	42	—	2,040	—
29年3月期第1四半期	9,242	0.6	92	△17.9	△163	—	△138	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,116百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △214百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	99.10	—
29年3月期第1四半期	△6.74	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	35,028	11,147	30.3	515.40
29年3月期	29,791	8,593	29.1	420.50

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 10,611百万円 29年3月期 8,657百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	8.00	8.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金及び1株当たり年間配当金合計については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	21,000	6.2	650	1.7	350	1.8	2,200	922.4	106.85
通期	51,000	18.6	1,400	21.9	1,200	2.7	2,800	163.2	1,359.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社 （社名）九州建設株式会社

（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	22,072,850株	29年3月期	22,072,850株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,483,887株	29年3月期	1,483,887株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	20,588,963株	29年3月期1Q	20,591,017株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（株式併合後の配当及び連結業績予想について）

当社は、平成29年6月29日開催の第72回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行う予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 6円00銭

2. 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 136円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
受注の状況(個別)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善を続けるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国新政権の政策動向や新興国経済の減速など、依然として景気の先行きについては不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、公共・民間工事とも受注環境は比較的堅調に推移いたしましたが、慢性的な技術者・技能労働者の不足や労務・資機材価格の高止まりが続いており、経営環境は予断を許さぬ状況が続いています。

こうした状況の中、当社グループは顧客の更なる信頼と満足に応える企業を目指し、技術・品質・価格の総合的な競争力の向上に努め、受注と利益の確保に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が8,165百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。利益につきましては、営業利益27百万円（前年同四半期比70.0%減）、経常利益42百万円（前年同四半期は経常損失163百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,040百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失138百万円）となりました。

また、当社グループの売上高は、主たる事業である建設事業において、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5,237百万円増加し、35,028百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,683百万円増加し、23,881百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,554百万円増加し、11,147百万円となりました。これらは主に九州建設株式会社を連結の範囲に含めたことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年7月28日の「特別利益（負ののれん発生益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,946,932	8,961,617
受取手形・完成工事未収入金等	13,785,640	12,245,965
販売用不動産	143,067	142,719
未成工事支出金	265,497	558,254
商品及び製品	2,689	—
材料貯蔵品	5,663	21,464
繰延税金資産	164,337	210,432
その他	1,041,754	1,075,820
貸倒引当金	△62,946	△30,830
流動資産合計	22,292,637	23,185,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,086,910	1,564,038
機械装置及び運搬具（純額）	32,412	43,981
船舶（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	25,678	35,935
土地	4,019,559	7,226,456
建設仮勘定	5,000	15,800
その他（純額）	10,351	9,526
有形固定資産合計	5,179,911	8,895,737
無形固定資産		
その他	51,641	48,118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,631,150	2,281,814
長期貸付金	331,286	334,794
繰延税金資産	76,538	66,625
長期未収入金	234,686	229,771
破産更生債権等	8,081	146,112
その他	205,593	218,132
貸倒引当金	△220,053	△377,588
投資その他の資産合計	2,267,284	2,899,662
固定資産合計	7,498,837	11,843,519
資産合計	29,791,474	35,028,962

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,380,449	8,592,842
電子記録債務	2,009,665	1,391,366
短期借入金	2,775,715	2,585,743
1年内償還予定の社債	115,000	115,000
未払法人税等	464,313	34,923
未成工事受入金	2,338,222	4,496,801
完成工事補償引当金	99,486	115,965
工事損失引当金	86,047	61,120
賞与引当金	177,039	78,181
役員賞与引当金	—	16,000
その他	1,385,502	1,254,552
流動負債合計	17,831,442	18,742,497
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	2,612,159	3,107,500
繰延税金負債	6,951	1,009,541
再評価に係る繰延税金負債	88,504	88,504
役員退職慰労引当金	—	32,188
環境対策引当金	2,394	2,394
退職給付に係る負債	426,709	519,908
資産除去債務	24,685	31,507
その他	115,376	257,416
固定負債合計	3,366,779	5,138,960
負債合計	21,198,222	23,881,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,032	2,368,032
資本剰余金	2,684,353	2,684,353
利益剰余金	3,989,323	5,873,248
自己株式	△164,912	△164,912
株主資本合計	8,876,797	10,760,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,233	341,218
土地再評価差額金	△490,784	△490,784
為替換算調整勘定	3,610	3,704
退職給付に係る調整累計額	△1,220	△3,287
その他の包括利益累計額合計	△219,160	△149,148
非支配株主持分	△64,385	535,930
純資産合計	8,593,252	11,147,503
負債純資産合計	29,791,474	35,028,962

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,242,222	8,165,720
売上原価	8,569,855	7,518,580
売上総利益	672,367	647,140
販売費及び一般管理費	579,587	619,298
営業利益	92,779	27,841
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,882	20,106
為替差益	—	25,839
その他	10,583	10,715
営業外収益合計	28,466	56,660
営業外費用		
支払利息	22,009	15,790
貸倒引当金繰入額	15,638	22,736
為替差損	241,315	—
その他	6,057	3,841
営業外費用合計	285,021	42,368
経常利益又は経常損失(△)	△163,776	42,133
特別利益		
固定資産売却益	—	12,752
負ののれん発生益	—	2,037,324
特別利益合計	—	2,050,076
特別損失		
固定資産除売却損	0	137
特別損失合計	0	137
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△163,776	2,092,073
法人税等	△43,448	45,714
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,327	2,046,359
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,376	5,918
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△138,703	2,040,440

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△120,327	2,046,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88,989	72,285
為替換算調整勘定	△4,886	124
退職給付に係る調整額	76	△2,066
その他の包括利益合計	△93,800	70,343
四半期包括利益	△214,127	2,116,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△230,065	2,110,452
非支配株主に係る四半期包括利益	15,937	6,250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間より、九州建設株式会社を連結子会社としております。この結果、特別利益として負ののれん発生益2,037,324千円を計上したこと等により、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が1,883,924千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が5,873,248千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間において、九州建設株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。当該連結の範囲の変更は、当第1四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与える見込みであります。当該影響の概要は、連結損益計算書の特別利益（負ののれん発生益）等の増加であります。なお、九州建設株式会社は当社の特定子会社に該当しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### 3. 補足情報

#### 受注の状況（個別）

##### （1）受注高

	受注高	
平成30年3月期第1四半期	6,222 百万円	24.4 %
平成29年3月期第1四半期	4,999 百万円	1.7 %

（注）パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

##### （参考）受注実績内訳

区分		平成29年3月期 第1四半期		平成30年3月期 第1四半期		比較増減 百万円	増減率 %	
		百万円	(%)	百万円	(%)			
建設業	土木	官公庁	1,482	(29.7)	1,248	(20.1)	△234	△15.8
		民間	118	(2.4)	251	(4.0)	132	111.7
		計	1,601	(32.0)	1,500	(24.1)	△101	△6.3
	建築	官公庁	72	(1.5)	5	(0.1)	△67	△92.6
		民間	3,324	(66.5)	4,716	(75.8)	1,391	41.8
		計	3,397	(68.0)	4,721	(75.9)	1,324	38.9
	合計	官公庁	1,555	(31.1)	1,253	(20.2)	△301	△19.4
		民間	3,443	(68.9)	4,968	(79.8)	1,524	44.2
		計	4,999	(100.0)	6,222	(100.0)	1,222	24.4

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率であります。

##### （2）受注予想

	受注高	
平成30年3月期予想	32,000 百万円	2.2 %
平成29年3月期実績	31,289 百万円	△1.8 %

（注）パーセント表示は、前年同期比増減率であります。